3－④－❷ こんな町　めざそう！　どんなこと　できそう？

■対象：地域住民　■人数：20 人　■時間：80 分程度　■手法：カードワーク＋ブレインストーミング

学習のねらい　「住みよい町とはどんな町か」を話し合うことで、“めざす地域像”について考えることができる。

時間	学習の流れ	留　意　点	準　備　物
	【はじめに】 前回に引き続き、この町を住みよい町にしていくために、今回は、〇年後、この町がどうなっていてほしいか考えていきます。 それでは、その前に少し心と体をほぐしましょう。		
10分	【アイスブレイク】 ① 自己紹介 ・名前 ・前回の感想 ・この町のおすすめスポット	・前回とはちがう４人のグループをつくる（アイスブレイクでグループ分けをしてもよい）。 ・その後、前回の想起もかねて、自己紹介を行う。	
60分	《 はじめにルールとマナーを確認しましょう 》 【中心のワーク】 ① “めざす地域像”を、１枚に１つずつ、なるべくたくさんカードに書く　[7分] ② 書いたカードをグループで集め、シャッフルして中央におき、カードを引いて、選択する　[5分] ③ 最後に残したカードについて、グループで思いを紹介し合う　[8分] ④ グループの代表が、グループで選んだカードを全体に紹介する　[10分] ⑤ 各グループで選んだカードをもとに、全体共通の“めざす地域像”を考える　[30分]	・前回の確認と、今回のねらい、ワークの流れを確認する。 ・「このまちを住みよい町にしていくために、〇年後、この町がどうなっていてほしいか」について考えるように伝える。 ・「〇年後」は、「３年後」「５年後」「10年後」等、参加者とともに決めてもよい。 ・全員が紹介後、選ばなかったカードも紹介するように伝える。 ・各グループで選んだカードをホワイトボードに見える化する。 ・意見を混ぜ合わせて１つの“めざす地域像”にしてもよい。 ・全ての意見を大切に扱い、迷う場合は優先順位をつけることを提案する。 ・決定後、全体で“めざす地域像”を確認する。	カード サインペン ホワイトボード ホワイトボードマーカー （黒・赤・青）
10分	【ふり返りと分かち合い】 ① 「今日の感想」をワークシートに書く ② グループで発表し合う	・全体に広げたいことは、積極的に取り上げる。	ワークシート
	【おわりに】 いかがでしたか。今回は、「この町を住みよい町にしていくために、〇年後、この町がどうなっていてほしいか」について考えました。すてきな“めざす地域像”をたくさん聞かせていただきました。次回は、この“めざす地域像”に近づくために、自分たちで何ができるのか、みなさんとアイデアを出し合っていきたいと思います。		